

令和5年10月17日(火)10:00
石川県教育委員会事務局文化財課
担当者 澤辺(さわべ)
(埋蔵文化財センター駐在)
内線 6540
直通 229-4477

令和5年度「まいぶん考古学講座」の開催について

- 趣旨** 「まいぶん考古学講座」は、考古学や埋蔵文化財に関する話題を、石川県埋蔵文化財センター職員がわかりやすく解説する公開講座です。
受講料無料・事前申込み不要で、どなたでもお気軽に参加できます。
- 日程**
 - 第1回 10月22日(日) 午後1時30分～午後3時**

題目：「木製塔婆の造立文化～古代末の能登と加賀を中心として～」
講師：調査部参事 垣内 光次郎
内容：珠洲市野々江本江寺遺跡で出土した木製の笠塔婆と板碑の展示
解説からはじめ、古代末に展開した木製塔婆の造立文化を探ります。
 - 第2回 11月5日(日) 午後1時30分～午後3時**

題目：「動物と人の関わり～動物考古学あれこれ～」
講師：調査部県関係調査グループリーダー 山川 史子
内容：遺跡から出土する動物骨や魚貝類などを分析すると、食料、道具の
素材、狩猟のパートナー、ペットなど動物の様々な側面が見えて
きます。縄文時代以来の動物と人のかかわりを紹介します。
 - 第3回 11月19日(日) 午後1時30分～午後3時**

題目：「道との遭遇～加賀・能登の古代道路遺構～」
講師：調査部国関係調査グループ主幹 安中 哲徳
内容：奈良・平安時代には、国家により官道という都と地方を結ぶ直線状
の道路が建設されました。加賀・能登での発掘調査によりみつかっ
た「古代北陸道」をはじめとする古代の道路遺構を紹介します。
- 会場** 石川県埋蔵文化財センター 研修室
(金沢市中戸町18番地1 電話(076)229-4477)
- 主催** (公財)石川県埋蔵文化財センター
- その他** 本講座は、石川県民大学校の教養講座として実施します。